

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 星の子

目標達成計画

作成日: 平成 30年 5月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6・7	何が身体拘束や虐待に当たるのかを意識していないことがあるのではないか。	何気ない声かけも含め、介護にあたる自分の言動を意識する。	事例検討を通して、スタッフの意識付けを図る。	12ヶ月
2	37	決められたことはできるが、個々のスタッフが入居者の思いを聞くことができていない。	(オリオン) 担当の入居者に積極的に関わりを持つ。	入居者担当が、月1回は外出や食事などに出かけ、1対1の関わりを持つ。 食べたいもの、出かけた場所を聞き取る。	12ヶ月
			(スピカ) 日々の会話から、思いを知る。	個々の入居者が好む活動、入浴や散歩などに誘い、リラックスした気持ちの中で、やりたいことや好きなことを聞き出していけるように関わりを持つ。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。